

<p>【学校教育目標】 進んで学習しよう 自他を大切にしよう 責任を果たそう</p>	 <p>西中だより</p>	<p>令和7年7月18日発行 青梅市立西中学校 学校だより第4号 校長 田中 晓</p>
--	--	--

『考え方の幅』

校長 田中 晓

「一尺のものさしの真ん中は、左から五寸、右から五寸の一点をさすのではなくて、片方から四寸、もう片方から四寸、その間の二寸が真ん中である。そうでないと話し合いはできない。」

本田技研工業の創業者本田宗一郎氏が父親から言われていた言葉です。

私の解釈では、一つだけの正解を決めつけるのではなく、物事を多面的に見て、ゆとりをもって調整していくことが大切であると捉えています。子どもの話し合いでも、大人の話し合いでも、上手にまとめられる人とそうでない人がいます。その違いは、この言葉の考え方によっているように思います。教師、保護者、子どものそれぞれの関係の中でも、話し合いの様子を見ていますと、一人一人にこの考え方の違いは、はっきりと表れてきます。

私自身、子どもの頃に頑固で「こうでなければならない」と一方的な考え方で周りを多く傷つけてきました。しかし、大人になってこの言葉を知り、人との付き合い方に変化が出てきました。具体的には、何かを決めるとき、その内容にもよりますが、結論を出すことを急ぎ過ぎず、他の人の話を聴ける、待てるようになったと思います。

「幅」「ゆとり」「あそび」というような表現を昔の日本人はよく使いましたが、最近ではどうでしょう。何でも（自分の思い通りに）きちんとしないと気が済まない人が増えているのではないか。それはそれで大切なことですが、そればかりですと疲れてしまうのも事実です。些細なことで諂いが起きてしまうのも、この辺りに原因があるようにも思います。真ん中を中央の一点と考えると、「ここしかない」「これしかない」という考えに行き着き、そこを譲れないとき、譲れない人はどうしても他者とぶつかることが避けられなくなるのでしょうか。やはり考え方の「幅」は大事にしたいものです。

さあ、明日から夏休みが始まります。生徒たちが様々な体験や交流を通して、一層考え方の幅を広げてくれることを願っています。

最後に、4月より、保護者・地域の皆様から本校へのご理解とご協力をいただき、無事に1学期を納めることができましたことに、深く感謝申し上げます。

梅もぎボランティアについて

副校長 加藤 誠

6月7日（土）・14日（土）に、梅の公園にて西中ボランティアによる梅の実もぎを実施しました。もいだ梅の実は、生徒と教員で選別・洗浄し、昨年度白梅会の皆さんに教わった方法で梅干しづくりに挑戦しています。また、一部を梅ジュースにし、西中を訪問されたお客様にふるまっています。普段何気なく目にしているものがこのように活用できることを肌で感じる体験をとおして、生徒たちがこれからも自分たちのふるさとについての気付きや理解を深めていってほしいと願います。



2学年音楽鑑賞教室について

教諭 ○○○○

♪ ♪ 大迫力だった生演奏！～青梅市中学校音楽鑑賞教室～ ♪ ♪

7月3日（木）、福生市民会館にて音楽鑑賞教室が行われました。参加した2学年の生徒たちは、プロのオーケストラ（パシフィックフィルハーモニア東京）による生演奏や、指揮者・田久保裕一さんによるわかりやすい楽器解説を通じて、贅沢な音楽の時間を過ごしました。生の音は、普段の授業で聴くCDやDVDとは違い、迫力があり、心奪われるものでした。また、指揮者体験コーナーも設けられ、西中の生徒も実際にプロの演奏に合わせて指揮を体験し、貴重な経験をさせていただきました。生徒からは、「本当にすごかった！」「参加型で楽しかった！」「あっという間の時間で飽きなかった！」「また行きたい！」といった嬉しい感想が寄せられ、音の臨場感や感動を受け止めた様子が見られました。この素晴らしい体験を提供してくださったプロの演奏者の皆さん、そして企画をしてくださった青梅市教育委員会の皆さんに心より感謝申し上げます。今後もこのような体験を通じて音楽への理解と興味を深めていきたいと思います。

2学年職業講話について

教諭 ○○○○

7月14日（月）、2学年では9月10日（水）から12日（金）に行われる職業体験に向けて、ハローワーク青梅の赤毛朋子先生をお迎えして、働く意義や気持ちよく働くための職場マナーについて教えていただきました。マナーには、服装や身だしなみはもちろん、あいさつ、言葉遣い、さらにはお辞儀の仕方など、色々なことが含まれていました。初めて会う人によい印象を与えるには、爽やかな表情や気持ちのよいふるまいを見せることが大切で、15秒ぐらいでその人の印象が決まるそうです。そのためには、学校生活を含め、日頃からマナーを意識して生活することが大切です。今回のお話からマナーの大切さを理解し、学校生活や職場体験の場でも実践してもらえたなら、とても嬉しく思います。

オリンピック・パラリンピック教育実技講習会について

主任教諭 ○○○○

今年度も昨年に引き続き、7月11日（金）に車いすバスケットボール日本代表として活躍される網本麻里さんをお招きし、「車いすバスケットボールに学ぶチームワークと目標に向かう力」という演題で講話していただきました。先天性の右足つま先の障害で大好きなバスケットボールを続けることが難しくなっても、新たに出会った車いすバスケットボールで、一生懸命に目標に向かって努力し続けているお話をたくさん学ばせていただきました。

講話の最中には、網本選手の実際のプレーを見せていただき、さらには生徒との車いすでのスピード競争やシュート対決など、車いすバスケットボールの生のプレーを見ることができて、生徒たちも大変盛り上りました。

網本選手を筆頭にこれからもパラリンピックで日本代表の方々の応援をしていきましょう。



セーフティ教室について

教諭 ○○○○

平素より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。さて、7月15日（火）に、全校生徒を対象に「SNSセーフティ教室」を実施しましたので、ご報告いたします。

今回の教室では、e-ネットキャラバンにお願いし、株式会社Procomの天野浩明先生を講師としてお招きました。SNSの正しい使い方や、インターネット上のトラブルを未然に防ぐためのポイントについて学びました。個人情報をむやみに投稿しないことの重要性、ネット上の言葉の影響や、誹謗中傷の危険性、また困ったときは一人で抱え込まず大人に相談することなど、全般にわたって講義していただきました。

生徒たちは真剣に話を聞き、身近なSNSの使い方について改めて考える良い機会となりました。教室後のアンケートでも、「SNSの使い方をもっと気をつけたい」「投稿する前に考える習慣をつけたい」といった声が多く聞かれました。

今後も引き続き、インターネットやSNSを安全に活用できる力を育てる指導を行ってまいります。

ご家庭におかれましても、日頃からお子様とSNSの使い方について話し合っていただけますと幸いです。どうぞよろしくお願ひいたします。

夏季休業中における相談機関と学校閉庁日についての連絡

＜相談＞

いじめなどの子供の悩みの相談は、学校または下記の相談機関にご連絡ください。

【青梅市教育相談所】0428-23-2200

※月～金曜日（午前9時～午後5時）祝日は除く

【青梅市子ども家庭支援センター】0428-24-2126

※月～金曜日（午前8時30分～午後5時）土・日・祝日は除く

＜閉庁日＞

8月12日（火）13日（水）14日（木）15日（金）の4日間は学校閉庁日のため、教職員は不在です。緊急の場合は、市役所（0428-22-1111）の教育総務課又は指導室へご連絡ください。

部活動の成果

男子ソフトテニス部

○第8ブロックソフトテニス選手権大会（都大会予選）団体戦

決勝トーナメント第3位入賞 都大会出場決定

○第8ブロックソフトテニス選手権大会（都大会予選）個人戦

第6位入賞 ○○・○○ペア

女子ソフトテニス部

○第8ブロックソフトテニス選手権大会（都大会予選）団体戦

決勝トーナメント進出

陸上部

第76回東京都中学校地域別陸上競技大会

女子西部共通 走高跳	第5位	○○○○	記録 1m30	
女子西部共通 砲丸投	第8位	○○○○	記録 8m55	都大会出場
女子西部共通四種競技	第1位	○○○○	記録 2840 点	全国大会、都大会出場
男子西部共通 400m	第4位	○○○○	記録 54秒 57	都大会出場
女子西部 1年 100m	第2位	○○○○	記録 13秒 70	都大会出場
女子西部 1年幅跳び	第2位	○○○○	記録 4m25	都大会出場
女子西部 1年 100m	第7位	○○○○	記録 14秒 31	都大会出場

第64回中学校総合体育大会陸上競技大会（都大会）

女子共通四種競技	第1位	○○○○	記録 2834 点	関東大会出場
女子 1年 100m	第4位	○○○○	記録 13秒 44	

青梅市立西中学校

〒198-0063 青梅市梅郷 6-1460-1

【TEL】0428-76-0114 【FAX】0428-76-2394

平日 7:45～16:45

夏季休業中 8:30～17:00

※上記以外、留守番電話対応

【HP】<https://www.city.ome.tokyo.jp/school/nishi-j/>

7月の目標

・ 責任ある行動をとろう！